

## 【第3号議案】

### 令和6年度事業計画(案)

#### 1 運営委員会の開催

第2回 令和6年4月※書面開催

#### 2 信州学び円卓会議の開催

- ・テーマ「長野県の子どもたちにとって最適な学びのあり方」に基づき、本県の学びの環境がどうあるべきか、そのためにはどうしていけばいいのかを、有識者、教育実践者等で議論する

➤今年度4回開催予定

〔 ※現時点での開催予定  
第3回 令和6年5月20日(月) 〕

- ・信州学び円卓会議での議論を踏まえ、人口減少下において、その地域ならではの特色ある学びの実現に向け、講演会及び意見交換会を実施し、地域の機運醸成を図りながら、地域住民が学びについて考える対話・検討の場の開催を支援する(地域版信州学び円卓会議(仮称))

➤モデル的に2地域を支援

〔 木曾：地域主体で学びについて考える機運醸成を図り、具体的な取組のきっかけづくりを進めるため、講演会及び意見交換会を木曾地域中心に実施  
南信州：根羽村において具体的な方策を検討・実施するための対話・検討の場の開催等を支援 〕

#### 3 県民意見交換会の開催

地域において、信州学び円卓会議と同一のテーマについて、様々な主体と意見交換する場を設け、県民一人ひとりが個別最適な学びについて自分事として考える機運醸成を行う

➤今年度6回開催予定

〔 ※現時点での開催予定  
第8回 令和6年5月13日(月) 白馬インターナショナルスクール 〕

#### 4 その他

- ・教育に関する制度や現在の取組を学ぶための勉強会の実施

➤令和6年4月18日(木) 文部科学省講師による勉強会

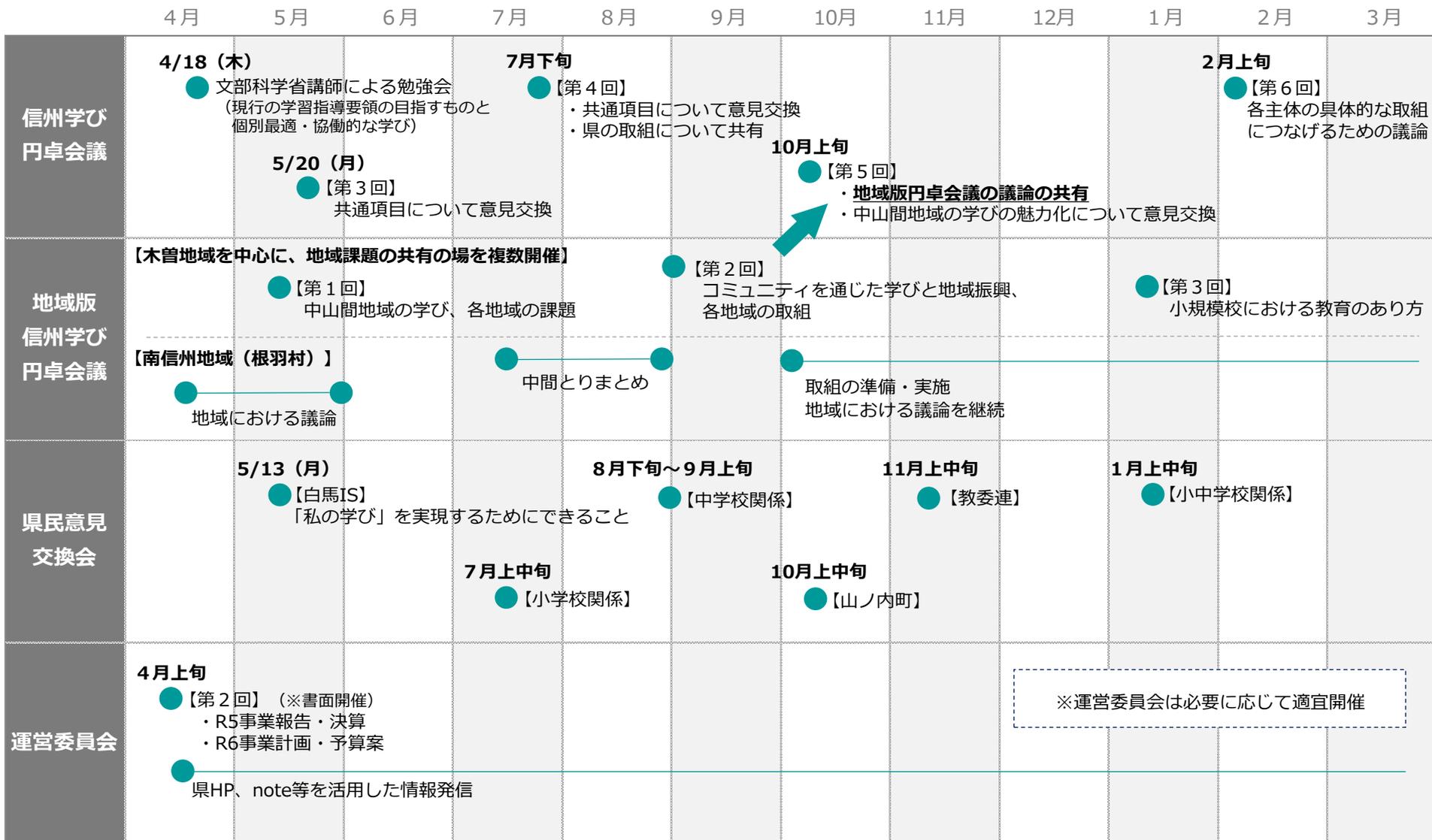
- ・信州学び円卓会議に関する県民の意見を幅広く収集するとともに、情報発信等を行う。

※詳細は別紙②参照

# 令和6年度事業計画（案） 全体イメージ

別紙②

- 当たり前を変えていく取組と学びを核とした地域の活性化に向けた議論を開始
- 県民意見交換会に加え、「地域版信州学び円卓会議」において地域が主体となり円卓会議での議論の具現化を目指す



➡ 翌年度（R7年度）は、3年間の取組をまとめ、各主体における取組をスタートさせる